



6月のメッセージ

年少 好天が続き、第二園庭の枇杷が黄色く熟れました。先生にちぎって

貰い、自分で剥いて食べました。甘く美味しい枇杷に、お代わりを要求する子もいました。入園から2ヶ月、年少児も園生活に慣れ友達と楽しく遊べるようになっていました。5月26日、近くの藤原台公園に遊びに出かけました。



年長

鯉のぼり協同制作、遂に完成！

今年も、年長さん達が約一ヶ月をかけて、力を合わせ手作りした鯉のぼりの完成です！ 園庭に泳ぐ鯉を見て年少・年中さん達の喜ぶ姿に大満足の年長さん達です。年長になって約2ヶ月、達成感に溢れた顔を見ていると、年長児としての自覚を嬉しく感じます。鯉のぼりは、6月いっぱい、晴天の日に園庭で泳ぎます。子供達の力作をどうぞご覧ください。



年中

芋の苗挿しをしました！



5月18日(木)、若松頓田 3037-3 のアルモク農園へ出かけました。園給食の食材を届けて下さっている宮本さん達に指導をもらい、農園の奥から二畝を、年中さん達四クラスで苗挿ししています。

お近くにお出かけの折には、苗の育ちをご覧ください。秋の芋ほりが楽しみです。

5月の園児健診を終えて

平成29年5月23日 浅川幼稚園 園医 永田 良隆



皆さんこんにちは。園医の永田です。いつも、浅川幼稚園の「食育」を中心とする健康教育にご協力いただき感謝しています。本年も、5月10日と17日の2日にわたり全園児の健康診断を行いました。その感想をここにお伝えします。

対象は、年長児100名、年中児85名、年少児89名、満3歳児10名の計284名でした。元気はつらつとした園児ばかりで、しかも整然とした静かな雰囲気、子供達も良く協力して、お陰でスムーズに診察できました。日常の家庭での躰け及び幼稚園での指導法の素晴らしさを改めて感じた次第です。なお、生活習慣の面での気づきを幾つか述べます。

1. 「早寝早起き」はほぼ全員励行されていて、健康管理の第一条件が厳守されているのに、とても感心いたしました。
2. 「テレビやビデオの視聴」の習慣に関して、大部分の園児は1日に1時間以内でした。しかし、まれに2時間を超えるケースがありました。乳幼児期の言葉やコミュニケーションなどが未発達な段階においては、スマホなども含めこれらの「電子映像」の使用はなるべく避けた方がいいのです。未発達な脳の神経回路が正常に形成されるためには、人間(家族)を介しての交流が必須条件です。テレビやビデオ、スマホなど電子映像機器(=メディア)から入る情報は、正常な脳の神経発達を妨げるのです。これまでも、入園時に「言葉が遅れ、表情に乏しく、視線が合わない、コミュニケーションがとれない」など、一見して発達障害が疑われた子供達がありました。しかし、担任の先生や友達が積極的に接触するにつれて、急速にこれらの症状が改善されていきました。入園前の家庭での習慣を改めて尋ねると、「子供が動き回ってうるさくするので静かになるように1日に2時間以上“テレビ・ビデオ”に育児を任せ、お母さんはほとんど話しかけなかったそうです。いわゆる「メディア漬け」が、子供の成長にいかにか悪影響を与えていくか、後に詳しく述べます。
3. 「偏食」もよくある悩みですが、頑固なケースもあります。偏食の中でも「野菜嫌い」が最も多いです。野菜嫌いでも、園の給食でおいしく調理され、皆と一緒に楽しく食事していくうちに、(個人により早い遅いがありますが)大部分はなんでも無理なく食べられるようになっていきます。これは、食育に重点を置く本幼稚園の給食のメリットの一つでもあります。

以上、本年度の健診を総括しました。日頃から、皆様方がお子さんを健康に育てておられる姿を拝見することができ、嬉しく思います。幼児期は、将来80歳から90歳まで健康寿命を保つための体力造りの大切な時期です。そのためには、外で元気に遊んで逞しい体と心を育むことが最も大切です。さらに、幼稚園側とも協力し合って、将来性豊かな子供さんに成長されますように期待しています。

ミニコンサート

本年度初のミニコンサートは、フルート奏者・中西久美さん、ピアニスト・岡直美さんを迎えて、6月8日(木)に開催します。下の2枚の写真は昨年1月(3学期)の、東京都交響楽団の皆さんによるミニコンサートです。チェロ2本、金管(チューバ、トロンボーン、ホルン、トランペット)計5本、声楽家1名の構成でした。

(2017.6.1 園長 福原 記す)

